

令和6年度 大崎町立大丸小学校 グランドデザイン

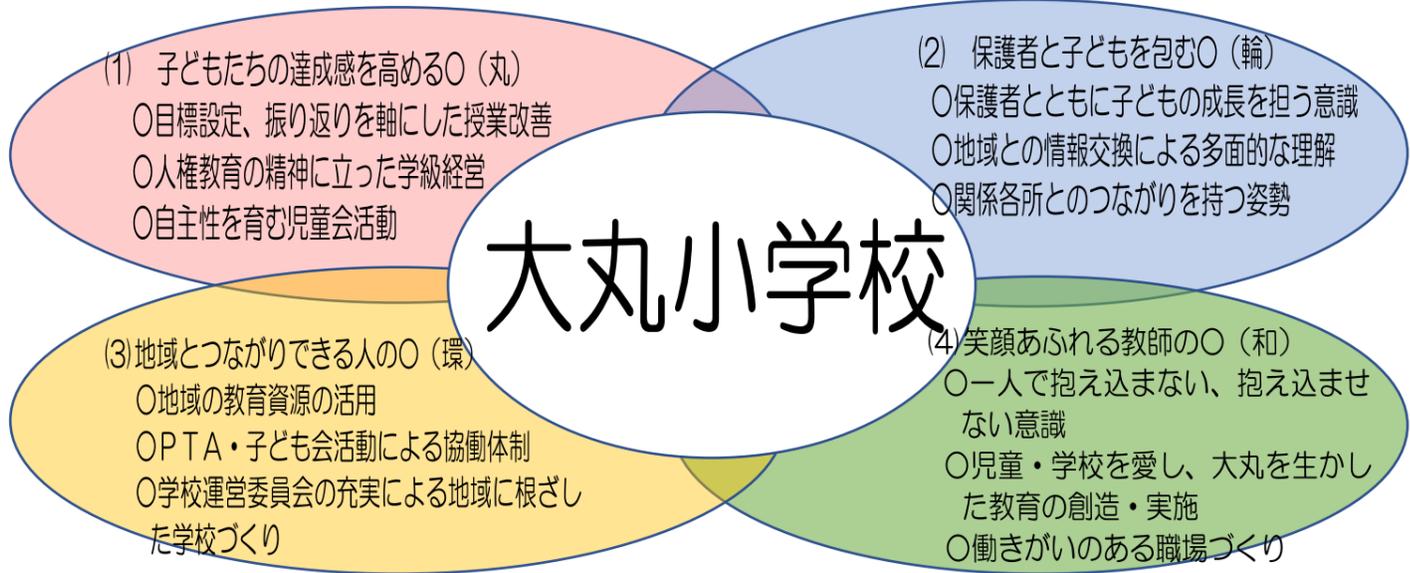
大崎町教育キャッチフレーズ：おおらか（徳）さわやか（体）きわやか（知）な大崎の教育

学校教育目標

「郷土を愛し、夢や希望を持ち、物事に真摯に取り組み、自他を大切にする大丸っ子を育成する」
 キャッチフレーズ：だいちゃん いきいき まるちゃん るんるん

うれしいのしい みんななかよし がんばる学校 めざせあいさつ日本一

学校経営方針（4つの丸を合わせて大きな丸を作りましょう）



令和6年度 教育活動重点内容

1 学校経営		2 学習指導（かしこく）	
(1)学校運営協議会の機能化	○学校運営協議会の計画的活動 ○150周年記念事業の取組充実	(1)学力向上	○効果的な授業改善 ○学習者主体の学びの推進
(2)業務改善・サービス指導・研修の充実	○学校DXの推進 ○計画的なサービス指導の実施	(2)キャリア教育の充実	○学習、運動など目標を設定させた取組
3 生徒指導（やさしく）		4 保健指導（たくましく）	
(1)「魅力ある学校づくり」の推進によるいじめ0、不登校0	○各学年や発達段階に応じた学級経営の充実	(1)家庭と協働した県境教育の推進	○各種検査を生かした健康教育指導
(2)保護者との協働による教育の推進	○児童、保護者と語ることに よる協働教育	(2)運動好きな児童の育成	○一校一運動の充実
		(3)安心・安全な学校の維持	○安全・安心の維持管理のためのしくみづくり

取組内容

	かしこく学習指導、進路指導	やさしく生徒指導・心の教育	たくましく保健安全指導	
課題	各種検査、調査への取組 キャリア教育の充実	いじめ不登校、問題行動対応 人権同和教育のさらなる充実	運動好きな子の育成推進 健康意識のさらなる向上	
目標	児童：各種テスト8割超 職員：計画的、系統的な授業づくり	児童：いじめ等ゼロ、学校評価3以上 職員：人権同和教育の視点を持った指導	児童：チャレンジかごしま地区3位内 職員：ICTを生かした授業づくり	
具体策	授業改善 ○「学習者主体の学び」の推進 ○知識・技能 ・各種検査結果を基にした授業改善、タブレット活用、ふりかえり（三角ロジック、ダイヤモンドサイクル） ○判断・表現 ・作文応募、新聞投稿、絵画コンクール応募において「大丸地区素材」を活用 ○意欲・姿勢 ・地域素材、人材の積極的活用、キャリアパスポートふりかえり作文の活用（作文、新聞の下地、掲示作品） 学力向上の取組 ・花マルタイムの計画的継続的取組の充実 ・コグトレの取組による認知機能の向上 ・よか問・ナビマ・Lgate等の活用による問題演習 ・タブレット活用による家庭学習の充実（繰り返し演習等）	生徒指導の充実 ・「スーパーよいあいさつ」を中心とした基本的生活習慣の確立 ・人権同和教育の理念にたった学校教育活動＝互いに認め合う、支え合う心の育成 ・「特別支援教育の視点」「MOMの姿勢」で児童理解を深め検討し支援や指導を組み立て実行する。（特別支援教育委員会、生徒指導情報交換会） 学級経営の充実 ・「魅力ある学校（所属感の高い学級）」づくり ・役割を果たし、自己有用感を高める指導 ・児童会（委員会）活動・係活動を生かした自治能力向上 家庭との連携 ・こまめな連絡、PTA懇談会の充実 ・チームとして取り組むことの共通理解 環境整備 ・定期的な校内除草や樹木剪定作業による環境作り	授業において ・ICTタブレット、動画の活用をする。 ・アストレなどの専門家の活用 自主トレーニングの計画化 （児童委員会など、子供主体で） ・ランニング：陸上記録会、合同避難訓練、海がめマラソンを視野に入れて取り組む 長縄、短縄：チャレンジかごしま地区3位 安全教育 ・交通教室等の充実 ・掲示物による教育、自分で考え判断させる（KYTトレーニング） 保健（家庭生活） ・生活リズムチェック表の活用→ゲーム、睡眠（眠育）食事（食育）のデータとして、学校保健委員会、家庭教育学級での保護者への指導	
	学校経営			
		地域との連携 目標：150周年記念事業を成功させる ○学校運営協議会の組織化の推進 ・各種支援体制の計画的取り組みを設定する ・学習支援・生活安全支援・環境整備支援 ○PTAとの連携 ・P戸数減少に向けた工夫改善 ・学校運営協議会との連動による負担軽減 ○子ども会活動の活性化 ・保護者・地域人材による運営体制の構築 ・子どもを中心とした活動計画の実施	業務改善、サービス指導 目標：平均退庁時刻18：00 ○学校DXの推進による業務改善 ・ミライムを活用した情報共有の簡略化 ・保護者や地域との連絡体制におけるネット活用の推進 ○計画的・体験的なサービス指導の継続 ・「無事故無違反大丸小の継続」 ・新聞記事等の積極的活用 ・体験的な指導の取り組み	町教委、外部との連携 ○各種取り組みの推進 ・SDGs教育の推進 ・町体育部会や町音楽部会の事務局 ・PDCAサイクルの取り組み（学期1回） ・「教育振興大会」での取組発表 ○学習面 ・授業時数の調整 ・「学習者主体の学び」の推進 ○生活指導 ・いじめに関するアンケートの定期的実施 ○人権同和教育 ・大崎町の事例やデータ 外資料の活用